

第28回介護支援専門員実務研修 開催要項

- 1 目的** 介護支援専門員として利用者の自立支援に資するケアマネジメントに関する必要な知識及び技術を修得し、地域包括ケアシステムの中で医療との連携をはじめとする多職種協働を実践できる介護支援専門員の養成を図る。
- 2 対象者** 介護支援専門員実務研修受講試験の合格者
- 3 主催** 兵庫県社会福祉協議会（兵庫県指定研修実施機関）
- 4 期間** 令和8年1月15日(木)～令和8年7月15日(水)【予定】
- 5 申込方法** 申込・受講サイト「manaable(マナブル)」にて申込を行っていただきます。manaableへの新規登録、アカウント作成、ログイン後に当研修の申込フォームにて必要事項を記入の上、下記申込期間中に各自でお申込みください。
manaableは本会・福祉人材研修センターのホームページ
(<https://hfkensyu.com/>)から閲覧いただくことができます。
なお、manaableについては別紙を参照してください。
- 6 申込期間** 令和7年11月27日(木)13時～12月7日(日)23時59分
- 7 受講決定** 12月12日(金)を目途に受講決定のお知らせを登録いただいたメールアドレス宛に送信します。また、manaableトップページの「お知らせ」でも同内容を通知します。
※ 必ずしも第1希望のコースになるとは限りません。あらかじめご了承ください。
- 8 会場** 兵庫県福祉人材研修センター
- 9 受講料等** 66,440円
内訳：受講料52,000円（非課税）、資料代3,000円（非課税）、
テキスト代11,440円（10%課税、内消費税額1,040円）
※ 受講料等のお支払いは12月18日(木)までの期日厳守をお願いします。

10 研修プログラム

- ・研修日数は全15日間、研修時間は計87時間です。
- ・それぞれの研修日程については、P3「11日程」をご参照ください。

<前期>

日程	形式	科目	時間
1日目	講義	1 介護保険制度の理念・現状及びケアマネジメント	3時間
2日目		2 相談援助の専門職としての基本姿勢及び相談援助技術の基礎（講義編）	3時間20分
3日目		3 自立支援のためのケアマネジメントの基本	6時間
4日目	講義	4 生活の継続を支えるための医療との連携及び多職種協働の意義	3時間
5日目		5 介護支援専門員に求められるマネジメント（チームマネジメント）（講義編）	1時間
6日目		6 人格の尊重及び権利擁護並びに介護支援専門員の倫理	3時間
7日目	講義及び グループ 演習	7 地域共生社会の実現に向けた地域包括ケアシステムの深化及び 地域の社会資源	3時間
8日目		8 ケアマネジメントのプロセス	2時間
9日目		9 ケアマネジメントに係る法令等の理解	2時間
10日目	講義及び グループ 演習	10 ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術 (1) 受付及び相談並びに契約	1時間
11日目		11 ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術 (2) アセスメント及びニーズの把握の方法（前半）	4時間55分
12日目		12 ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術 (3) 居宅サービス計画等の作成	1時間05分
13日目	講義及び グループ 演習	13 ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術 (4) サービス担当者会議の意義及び進め方	3時間
14日目		14 介護支援専門員に求められるマネジメント（チームマネジメント）（演習編）	1時間
15日目			

8日目	講義及び グループ 演習	10 ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術 (5) モニタリング及び評価	3時間
		12 実習オリエンテーション	1時間

<実習>

期間	日数 時間	内容	科目
3~4月	3日間以上 かつ 15時間以上	1 アセスメント及びケアプラン作成実習 2 ケアマネジメントプロセスの見学実習	13 ケアマネジメントの基礎 技術に関する実習

<後期>

日程	形式	科目	時間
1日目	講義	14 ケアマネジメントの展開（講義編） ①生活の継続及び家族等を支える基本的なケアマネジメント	1時間30分
		14 ケアマネジメントの展開（講義編） ②脳血管疾患のある方のケアマネジメント	2時間
		14 ケアマネジメントの展開（講義編） ③認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント	2時間
		14 ケアマネジメントの展開（講義編） ⑥高齢者に多い疾患（糖尿病、高血圧、脂質異常症、呼吸器疾患、腎臓病、肝臓病、筋骨格系疾患、廃用症候群等）の留意点の理解	2時間
2日目	講義及び グループ 演習	15 実習振り返り	3時間
		14 ケアマネジメントの展開（演習編） ①生活の継続及び家族等を支える基本的なケアマネジメント	1時間30分
3日目		14 ケアマネジメントの展開（演習編） ②脳血管疾患のある方のケアマネジメント	2時間
		14 ケアマネジメントの展開（演習編） ③認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント	2時間
4日目	講義	14 ケアマネジメントの展開（講義編） ④大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント	1時間
		14 ケアマネジメントの展開（講義編） ⑤地域共生社会の実現に向けた他法他制度の活用が必要な事例のケアマネジメント	2時間
		14 ケアマネジメントの展開（講義編） ⑦心疾患のある方のケアマネジメント	1時間15分
		14 ケアマネジメントの展開（講義編） ⑧誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント	1時間15分
		14 ケアマネジメントの展開（講義編） ⑨看取りに関する事例	1時間30分
5日目	講義及び グループ 演習	14 ケアマネジメントの展開（演習編） ④大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント	3時間
		14 ケアマネジメントの展開（演習編） ⑤地域共生社会の実現に向けた他法他制度の活用が必要な事例のケアマネジメント	1時間
		14 ケアマネジメントの展開（演習編） ⑨看取りに関する事例	2時間30分
6日目		14 ケアマネジメントの展開（演習編） ⑦心疾患のある方のケアマネジメント	2時間45分
		14 ケアマネジメントの展開（演習編） ⑧誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント	1時間45分
7日目	グループ 演習	16 アセスメント及び居宅サービス計画等作成の総合演習	4時間
		17 研修全体を振り返っての意見交換、講評及びネットワーク作り	2時間

- (1) 前期1～4日目、後期1・4日目は、原則e ラーニング※1による受講です。
 (2) 上記(1)以外の研修は、福祉人材研修センターでの集合研修です。ただし、③コースの後期5・6日目はオンライン研修※2を予定しています。

※1 「manaable」でのe ラーニングでは、指定期間内に自宅や職場のパソコン等を使って、24時間いつでも受講していただくことが可能です。

※2 オンライン研修は、「manaable」を介して、Zoomを使って学習する方法です。

*Zoomのロゴ及び名称は、Zoom Communications, Inc. の米国及び日本法人その他の国における商標または登録商標です。

11 日 程

〈前期〉

日程	コース	受講日	コース	受講日
1～4日目 (e ラーニング)	A	1月15日(木)～2月3日(火)		
5・6日目	①	2月9日(月)・2月10日(火)	②	2月11日(水・祝)・2月12日(木)
	③	2月13日(金)・2月14日(土)	④	2月16日(月)・2月17日(火)
7・8日目	①	3月5日(木)・3月6日(金)	②	3月9日(月)・3月10日(火)
	③	3月11日(水)・3月12日(木)	④	3月13日(金)・3月14日(土)
実習		3月～4月頃		

実習に関しては、前期8日目の実習オリエンテーションで説明します。

〈後期〉

日程	コース	受講日	コース	受講日
1日目 (e ラーニング)	A	4月16日(木)～4月23日(木)		
2・3日目	①	5月12日(火)・13日(水)	②	5月14日(木)・15日(金)
	③	5月18日(月)・19日(火)	④	5月20日(水)・21日(木)
4日目 (e ラーニング)	A	5月26日(火)～6月2日(火)		
5・6日目	①	6月11日(木)・12日(金)	②	6月15日(月)・16日(火)
	③※3	6月17日(水)・18日(木)	④	6月22日(月)・23日(火)
7日目	①	7月10日(金)	②	7月13日(月)
	③	7月14日(火)	④	7月15日(水)

※3 ③コースのZoom受講について

- ③コースの後期5・6日の演習は、manaableを介してZoomにより実施します。
- ③コースへ申込みいただけるのは、P4「12 ③コース申込み(受講)要件」を全て満たす方に限ります。一つでも満たさない場合は、①・②・④コースをお申込みください。また、③コースの受講は疾病等により参集が困難である方や、研修会場から自宅が遠方である等の理由を考慮して決定します。
- 研修中、受講者の顔や氏名を画面に映していただき、少人数でのグループワークや発表を行います。
- また、演習ではGoogleスプレッドシートを使用しますので、パソコンでExcelの基本操作ができる、演習シートの入力が問題なく行える方のみZoomで受講できます。このため、スマートフォンやタブレットの使用を前提とした受講は認められません。
- なお、受講に先立ち、令和8年4月20日(月)14時～15時にZoomプレ研修(以下「プレ研修」)を実施します。この研修に参加できない方は、③コースでの受講申込みはできません。また、いかなる理由があっても、プレ研修に欠席したり、15分以上の遅刻又は離席が認められたりする場合には、③コースで受講できなくなりますのでご注意ください。
- また、プレ研修中に、「③コース申込(受講)要件」を満たしていないと主催者で判断した場合、①・②・④コースに変更していただく場合があります。

12 ③コース申込み(受講)要件

★③コースは、以下の全ての要件を満たす方のみ申し込むことができます。
一つでも当てはまらない要件がある場合は①・②・④コースでお申し込みください。

申込み要件	チェック
①カメラ・マイク機能のあるパソコンで受講ができる ▶ タブレット、スマートフォンでの受講は認めません。	
②一人1台のパソコンで受講ができる ▶ 氏名、受講番号で出席確認を行います。1台のパソコンで複数名受講することは認めません。	
③Zoom のアプリケーション(以下、「Zoom アプリ」)をダウンロード・インストールし、接続することができる ▶ ダウンロード・インストールは無料ですが、通信料は受講者負担です。	
④安定した通信環境、静かな場所で受講ができる ▶ 騒がしい環境で受講されると、他の受講者に迷惑が掛かります。特に職場で受講する際は、事務所等人が出入りする環境で受講しないでください。 ▶ 不安定な通信環境で受講し、画面フリーズや Zoom アプリが強制終了となつた場合も離席時間として取り扱います。	
⑤カメラ、マイク、スピーカーが正常に作動している ▶ 受講の際は、ヘッドセット又はマイク付イヤホンを使用してください。	
⑥過去に Zoom を利用して研修・会議に参加したことがある ▶ 研修当日は、一人で操作ができることが前提です。	
⑦Zoom の基本的な操作※ができる ※基本的な操作とは、 ○カメラのオンオフ、マイクのミュート切替ができる ○チャットを送信できる ○ブレイクアウトルームに参加し、グループワークができる ○リアクション機能が使える 以上のことを指します。	
⑧Google スプレッドシートに演習内容を入力できる ▶ 基本操作は Excel と同じです。 ▶ Google アカウントでのログインは不要です。	
⑨令和8年4月20日(月)14時～15時に実施するプレ研修に参加できる ▶ プレ研修に参加できない場合は、後期5・6日目(6月17・18日)の研修にも参加できません。	
⑩上記⑨のプレ研修に参加できなかった場合※又はプレ研修中に①～③の要件を満たしていないことが判明した場合に、①・②・④コースへ変更することに同意できる ※参加できなかった場合とは、欠席に加え、15分以上の遅刻、離席、早退の他、氏名が分からることによる出席未確認を含みます。	

【③コース申込みに係る注意事項】

- 上記①～⑩の要件を満たす方のみ、演習日程の③コースを入力してください。
- ③コースで決定後に①・②・④コースに変更することは可能ですが、①・②・④コースから③コースに変更することはできません。
- Zoom アプリの仕様や接続方法、使い方については当センターでお答えできません。以下の URL よりご自身で確認してください。
 - ★接続テスト：<https://zoom.us/test>
 - ★推奨環境：<https://onl.la/jKd95dD>
- ご自身のパソコン環境については当センターではわかりかねますので、購入店舗やメーカーに直接お問合せください。
- セキュリティの観点から、公共の Wi-Fi を利用して参加することを禁止します。必ず個人又は事業所等のセキュリティが保護された通信環境で受講してください。

13 教育訓練給付制度

教育訓練給付制度とは、働く方々の主体的な能力開発やキャリア形成を支援し、雇用の安定と就職の促進を図ることを目的として、厚生労働大臣が指定する教育訓練を修了した際に、受講費用の一部が支給されるものです。特定一般教育訓練給付では、訓練経費について、最大50%が支給されます。ただし、受講開始日の2週間前までに「訓練前キャリアコンサルタント」を受けていなければ受給することはできません。

注意事項

*本研修は厚生労働省の特定一般教育訓練講座に指定されています。

(指定番号：2822001-2520013-0)

*教育訓練給付金の支給申請を行う場合、訓練経費は自己負担額のみです。事業主による受講料の負担や、受講に伴う手当等の支給があった場合は、必ず研修中に提出いただく特定一般教育訓練修了証明書交付願にて申告してください。

*なお、希望者は、受講開始日（令和8年1月7日（全員共通））現在における受給資格の有無について、公共職業安定所（ハローワーク）で照会することができます。

*詳細は下記、二次元バーコードから「特定一般教育訓練明示書」をご確認ください。

福祉人材研修センターホームページ
教育訓練給付制度の活用について



14 個人情報の取扱い

取得した個人情報については、社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会個人情報保護規程に基づき本研修の運営に利用させていただくとともに、研修の適正かつ円滑な実施及び介護支援専門員登録、証交付のために必要となる情報については、**兵庫県福祉部高齢政策課**に提供させていただきますのでご了承ください。

15 問い合わせ・連絡先

(1) 研修に関するご質問

兵庫県社会福祉協議会 福祉人材研修センター 研修推進部
〒650-0004 神戸市中央区中山手通7-28-33
TEL：078-367-5211（平日9時～17時）FAX：078-367-4522
電子メール：cmkensyu@hyogo-wel.or.jp

(2) 介護支援専門員の登録・証の交付及び研修受講地・登録地の変更に関するご質問

兵庫県福祉部高齢政策課 企画調整班
〒850-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1
電子メール：koreiseisaku@pref.hyogo.lg.jp
ホームページ：https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf27/hw18_000000008.html

※メールでのお問い合わせにご協力を願います。

※お問い合わせの際は、氏名、生年月日、連絡先電話番号を必ず記載してください。

【「研修実施基本方針」「研修受講ルール」をご確認ください】

兵庫県福祉人材研修センターでは、研修運営に当たって少しでも安心してご受講いただけるよう、下記のとおり「研修実施基本方針」・「研修受講ルール」を定めて運営しています。ご受講に当たっては、下記の「基本方針・受講ルール」が適用されますので、ご同意の上、お申込みください。

研修実施基本方針→



研修受講ルール→

